



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO 2025

GW 工区 ギャラリー / 展示施設



施設名：ギャラリー



【施設概要】

①設計者：金野 千恵 | teco

②主用途：展示場 ③階数：平屋建 ④延床面積： 644.38 m² ⑤構造：鉄骨造

設計コンセプト

ギャラリーは、廃棄食材や食品残渣から制作するベジタブルコンクリートを用いて、暮らしの循環における廃棄物から“匂いある建築”を創出します。このギャラリーの展示空間としては、2つの異なるサイズからなる内部空間と、野菜スケールのピースが集積した大屋根の半屋外空間があり、運用によってその内外を繋ぎながら多様なアート空間が展開される予定です



施設名：展示施設



【施設概要】

- ①設計者：小室 舞 | KOMPAS JAPAN 株式会社一級建築士事務所
②主用途：展示場 ③階数：平屋建 ④延床面積：1,271.94 m² ⑤構造：鉄骨造、木造

設計コンセプト

「非中心・離散」「多様でありながら、ひとつ」をテーマとしたこの関西万博の会場構成の特徴を取り入れた展示施設です。

夢洲の湿地帯をイメージした中庭周りにさまざまな展示やイベントが行われるユニット群が並び、それらをつなぐリング状の通路を巡って来訪者は自由に展示を回遊します。

緑が絡む蛇籠の壁に光や風が流れて雨水を循環利用し、ランドスケープと建築が密接に結びついた中庭ではこれからの環境空間の実践を試みています。

木の葉のような屋根が連なる半屋外空間が散らばり、心地よい森のように緩やかにまとまりながらも多様な場を創出します。